

今後に向けて

あすパークはこの1年で、コロナ禍にあっても多数の事業が実施され市民が新しいコミュニティを輩出し、様々な地域課題をすくい取ってきました。この流れは個人や地域活動のみに留まらず、企業と地域団体といったセクター間を連携する動きにも繋がってきています。格差の助長が予測されるアフターコロナにおいて、企業が地域密着型の活動に着目していることは、行動変容につながる好機です。今後は、以下のようなネットワーク型の課題解決の受皿の構築を、様々な分野ですすめていきたいと思っています。

トピック1 「食べる健康プラットフォーム」

～ネットワークで地域食育の実践～

あすパークのシニアショートワークチームが軸となり、地域内における余剰食材を、再活用し循環型の地域食育をすすめます。当面神戸東部で、地元の食に関連する企業や食品メーカーと非営利団体の子ども食堂・地域食堂等をマッチングします。またプラットフォームの運営や非営利団体の活動に、地域のシニアや関連企業のシニア社員が参加しやすい仕組みにも取り組んでいます。



トピック2 「こどもリビング」

～生活の基本から人間力をつみあげる～

小学生を対象に、放課後にあすパークにおいて生活体験を中心とした居場所を開設します。人間として必需の生活全般について食育、木育、体育、服育等のテーマごとの学びに加え宿題見守りや軽食おやつを提供を、地元シニアと学生が担います。火曜日2時半～5時ごろの定期開催を目標に、4月から実験的に取り組んでいく予定です。

皆様からのエール ※1周年感謝報告会より

あすパークがあるこのエリアは阪神・淡路大震災時に大きな被害があった地域。火事も起こり、仮設住宅も建った。その頃からCS神戸のお名前はよく聞いていた。自分自身も地震の経験があって、まちづくりに関わろうように。日常の人間関係や仕組みが非常時にも役立つ、というのが教訓。これからもがんばってください。

室内克孝さん
(成徳ふれあいのまちづくり協議会委員長)

フリマボックスの小物販売やワークショップの開催であすパークを利用しています。これからも、誰もがふらっと立ち寄り、楽しい一日だったな、と思える暖かな場所であり続けてほしいです。

前田志帆子さん
(robaya 代表)

あすパークの特徴は3つあると感じました。1つ目は「民設民営」。一般的な公民館等とは違って民の力でハードとソフトを創造し、新しい協働モデルを実践している。2つ目は「運営スタイル」。活動者の自主性を尊重しつつ、サポートもする。まさにCS神戸の哲学に基づいた活動の育み方。3つ目は「多様性」。市民、企業、大学など実践の種類や利害関係者がとても多様。この多様性があすパーク自体にもイノベーションを起こして、創造的な事業展開に活かされているのではないのでしょうか。

加藤恵正さん
(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究所教授)

外国人と日本人が文化的な体験をともにしながら交流するコミュニティづくりを目指しています。あすパークには地域の外国人とのチャンネルづくりに協力いただけらうれしいです。緑あふれる素晴らしい環境のあすパークに多くの方に来てもらいたいです。

吉澤克子さん、川田香子さん
(ザ・サードプレイス)

私たちは現役大学生による学生企業です。神戸市を中心に活動しています。あすパークはたくさんの個人や企業の方とのつながりができるのが魅力です。今後は僕たち学生企業としてあすパークに貢献できることもあると思うので、恩返ししていきたいと思っています。

野田蛍太さん
(Creative Service Kingdom 株式会社)

新しい形の移動手段「noslisu(ノスリス)」を開発しています。あすパークには試乗会運営や近隣住民の方へのお声がけでサポートいただき助かりました。今後も地域に密着したリソースの提供を期待しています。

石井宏志さん
(川崎重工業株式会社)

あすパークで月1回のペースで昼食やお弁当を提供しています。今後も様々な面でのサポートをお願いします。もりのこみちだけではなく、他の団体さんを含め、あすパークが地域の皆さまの温かい居場所になりますように!

上田杏子さん
(地域食堂もりのこみち)



マスコミにもたくさん取り上げていただきました! ありがとうございます!

地域共生拠点 あすパーク

1周年 活動報告書

2021.3.1 発行



※2021年2月23日 1周年感謝報告会より

2020年1月にプレオープンした「地域共生拠点・あすパーク」。コロナ禍ではありましたが、この1年の間に沢山のつながりと実践活動が生まれました。2021年2月23日にリアルとオンラインで実施した1周年感謝報告会の参加者は60名。当日の発表内容やコメントを中心に報告書としてまとめましたので、お手に取っていただくと幸いです。

「数字」で見る あすパークの1年

「協働事業」14本

- 地域食堂もりのこみち ● 園芸セラピー ● ザ・サードプレイス
- 人生会議(ACP) ● GO! 六甲山 ● やまとの森
- 新 こどもLABO指導者養成講座 ● シニア自由演劇倶楽部「えん」
- 落葉プロジェクト ● おから・料理研究会 ● 芝生チャレンジ ● こどもリビング
- 食べる健康プラットフォーム ● フリマボックス共同パッケージ開発事業

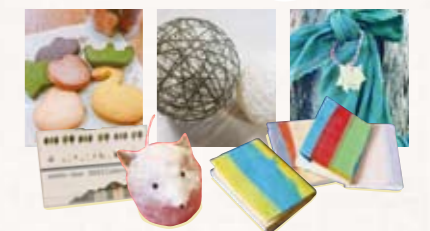
「主催事業」8本

- 企業×NPO協働セミナー ● シニアショートワークサロン ● なんでもサロン
- あすパークこども文庫 ● 世界の居間からこんにちは in ○○○
- 初めてのLINEチャレンジ ● エコスタイルチャレンジ ● 芝生チャレンジ2

「後援事業」10本

- 哲学カフェ ● アドラー読書会 ● 公園から健康づくり ● 教えてアガサ!
- みんなの広場リーチ ● こども科学実験教室 ● 土曜のビートルズ
- 智頭町プログラム ● しあわせのむら健康倶楽部 ● ロボットクラブ

「フリマボックス」14団体



「オフィスパートナー」8団体

- ライフシフト65
- 六甲山を活用する会
- 園芸セラピー研究会
- 川崎重工業株 ● J企画 ● 照
- NPO法人たけのこさいえんす
- CSK株

「マスコミ取材件数」14件

「月別利用者数の推移」



あすパーク基本情報



神戸市灘区中郷町5丁目1 (大和公園内南側)
【TEL】078-200-5293 【FAX】078-200-5294
【e-mail】aspark@cskobe.com
【開設時間】火～土 9:30～17:00 (日・月・祝日休み)

【運営主体】認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸(CS神戸)
神戸市東灘区住吉東町5-2-2 ビュータワー住吉館104
【TEL】078-841-0310 【e-mail】office@cskobe.com
【開設時間】月～金 9:30～17:30 (土・日・祝日休み)

アトリエ.ティップ

フリマボックスに娘仲谷有希のグッズを置かせて頂いています。それ以外にサードプレイスや哲学カフェに参加させて頂き、色々な方々との交流を楽しんでいます。



ACP:人生会議を考える会

コロナ禍の中、人生の最終段階での医療・介護・家族の在り方が身近で切迫した問題となっています。地域に根差した市民サイドから、国が推進する「地域包括ケアシステム」および神戸市が進める有識者会議で検討している「人生の最終段階における意思決定」を視野に、昨年から神戸市福祉局へのヒアリングなど情報収集してきました。ケアマネージャーを核に、在宅介護ケア従事者、在宅医療医師、終活に関わる団体などを招聘し、参加メンバーの知見・経験を集め、地域課題を整理するとともに、「ACP普及啓発」とモデル事業の展開を目標に活動をすすり、行政への提言につなげるという内容です。



NPO法人ボレロ

ボレロは製菓・販売を行っています。あすパークさんにおいてもレンタルボックスでお菓子の販売を行っています。今年度はあすパークさんとの関わりの中で、六甲山動物クッキーという新商品の開発を行いました。あすパークさんに集まる地域の方々や意見を交換し、アイデアや資材を提供いただき、商品の完成、販売まで達成いたしました。その商品を携えてあすパークさんが主催するバザーに参加させていただき、福祉事業所としては貴重な販売の機会を提供いただきました。そこで知り合えた方々はボレロにとって大切な繋がりとなっています。



おから・料理研究会

近隣の食品工場から無料提供頂いているおからを使い、1月から2回、おからを使った料理研究会をしています。和風のイメージが強いおからですが、おからチョコケーキやクッキー、韓国風おからスープなど大人から子どもまで喜んで頂けるようなレシピで展開しております。参加者には食に携わっている方も多く、今後さらに発展出来ると自負しております。また、子ども食堂をはじめ、弁当製造販売を手がける作業所、老人福祉施設等へレシピと共に提供し、食品廃棄を減らす取り組みにも貢献していきたいと思っております。



教えてアガサ!



イギリス推理作家 アガサ・クリスティーの名作を使った読書会です。

あすパークを拠点に

地域貢献活動。イキイキ・ハッピーな なかまたち。

【2021年2月23日 1周年感謝報告会より】※あいうえお順



川崎重工業株式会社 noslisu(ノスリス)プロジェクト

「行きたい場所に、心づくまに。新しい移動の形noslisu(ノスリス)」。私達は、「幅広い人々向けの、安全で快適で気軽な移動サービスで社会課題を解決したい」という目的で発足した川崎重工業株式会社内の仮想ベンチャープロジェクトです。高い安定性をもった独自の前2輪/後1輪の3輪車両は、電動アシスト自転車とEV仕様の2仕様で展開予定。「ちょっとそこまで」の移動、運搬といった毎日の生活のワンシーンから、お出かけや荷物を持ったサイクリングなど、風や景色を感じながらの「もっと遠くへ」まで自由な暮らしをサポートします。



Creative Service Kingdom株式会社(CSK株式会社)

CSK株式会社は神戸市を中心に活動する現役大学生が代表を務める学生企業です!地域の方々へ健康で長く元気で欲しいという思いから「携帯型心電計」という新しい機器を使った健康促進事業と、駅を中心としたバリアフリーマップを普及させる事業を行っています。CSKの強みは、地域への思いを強く持った学生がアイデア力とコミュニケーション力を活かして瞬発力のある行動を起こせるということ。昨年度は、大手自動車業界さまへ「伝心電サービス」を導入したり、大手百貨店様とタイアップさせていただきました!



ザ・サードプレイス

地域に住む外国人と日本人と一緒に文化的な体験をしながら交流する、コミュニティづくりをしています。メンバーそれぞれが自分の経験とできることを生かして、毎回の活動内容を企画し、ワークショップの講師もしています。日本に住んでいても、なかなか日本人の友達ができないという外国人は多いはず。そのような外国人に気軽に来てもらえる居場所をつくり、外国人と日本人の架け橋になりたいという思いを持って活動しています。



地域食堂もりのこみち

『地域食堂 もりのこみち』は、子ども達をはじめ地域の方の孤食に対する働きかけとして、食やコミュニケーションを通して“あたたかさ”を提供する月イチ食堂として、2020年11月にスタートしたばかりです。現在は、スタッフ7名で活動を進めています。11月・12月は、大和公園内でのピクニック形式(お弁当)で食事を提供。緊急事態宣言が発令中の1月・2月は、スタッフの人数を最低限に抑え、3密を回避する為、飲食なし・完全持ち帰り弁当とし、クラフト/絵本を含む交流時間も2部制に分けるなど、工夫をこらしました。3月は、初のフードパントリーを実施予定です。みんなで一緒に集うことで、温かい地域づくりを、小さなコミュニティの中で少しずつ進めていきたいと思っています。



寄り処 やまとの森

居場所コーディネーター講座修了者有志で、高齢者をはじめとして誰でも「ここにいけば誰かに会える、誰かと話せる」と思ってもらえる居場所を作りたいと昨年9月に立ち上げました。パリの郊外?を思わせるような大和公園の中にあすパークの地の利を生かして、1時間半の活動時間中に20~30分は外での散歩やストレッチの時間を設けています。マスクホルダーづくり、笑いヨガなど情報発信や製作を行ったり、参加者の方に尺八演奏をして頂くなどいろいろな方に楽しんでいただけるプログラムも準備して、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



ライフシフト65(あすパーク×智頭町健康交流プロジェクト)

本事業は 2020.12、あすパークシニア・ショートワークサロンから立ち上がりしました。退職後のシニアが居場所を探中でちょっとした収入を得て地域の活性化、再生に役立ちたいという想いが形になりつつあります。二地域交流を行う中でシニアが仲間づくりをしながらチームでしごとを創り出します。雇われる働き方から身の丈起業へ、自然という私たちの本来の共有財産を守りたい。SDGs里山、森、水、自然が大好きな人、一緒にやってみませんか!



六甲山を活用する会

2002年(平成14年)に設立した市民団体で、会員は約80名。六甲山上記念碑にある「県立六甲山ビジターセンター」と会が管理している「まちっ子の森」を拠点として活動しています。事業は、1六甲山を広く深く知る刊行物や蓄積した情報で「六甲山発郷土誌」づくりの普及と、2「まちっ子の森」と「六甲山頂散歩道」の保全整備と自然体験の支援の2本柱です。山麓の市民に六甲山にちなむ情報を提供してふるさと再発見をもらい、国立公園である六甲山上部の自然環境や歴史風土を体験してもらおう行事などを運営しています。



robaya

紙・布での包み方講師活動、小物制作の活動。あすパークではフリマBOXをお借りし手作り作品の販売を行っています。現在は思うようにワークショップや教室を開くことが難しいですが、今後は、身の回りにある材料を使って小さなお子さんからシニアの方まで楽しめる包み方教室や布小物制作ワークショップを開きたいと思っております。



カレンダーで振り返る あすパークの1年

※スタートした主だった事業

2020年 1月
プレオープン

2月~4月
コロナで
ほぼお休み...

5月
シニア
ショートワーク
事業スタート

6月
企業とNPOの
協働セミナー
スタート

7月
クラウド
ファンディング
達成
309万円のご寄付 感謝!

8月
芝生プロジェクト
スタート

9月
園芸セラピー
地域子ども食堂
もりのこみち
スタート

10月
大学生による
「はじめての
LINEチャレンジ」

11月
ザ・サード
プレイス
外国人支援
スタート

12月
六甲山
ふもとフェス

2021年 1月
人生会議(ACP)
スタート
おから研究会

始動・準備中

- シニア自由演劇倶楽部「えん」
- こどもリビング
- 落ち葉堆肥づくり
- 食品ロス自転車配送